

# md-slide の作成 1(ダウンロード～解凍)

2014-10-30 改定 三宅 節雄

## 1. フォルダーの作成と写真の格納

皆さんの My-HP というフォルダーの中に新しいフォルダー(名前は slide6 など)を作り、更にその中に img という名前のフォルダーを作って下さい。

その img の中に準備しておいた写真(800×600 ピクセルが 12 枚または 18 枚と、同じ写真で 160×120 ピクセルに縮小した写真も同数)を入れておいて下さい。

写真の名前は 01.jpg~12.jpg(または 18.jpg)と 01s.jpg~12s.jpg(または 18s.jpg)として下さい。

## 2. ダウンロード

まず、[ホームページ道具箱](#)へ接続します。

ツール名	説明	更新日
md_slide510c	写真のサブウィンド表示 ※ IE11 対応 表示改良版	2014.8.7
md_slide510sp	写真のサブウィンド表示 ・使い方や機能は md_slide510c と同じ ・修正不要のファイルをフォルダで分離	2014.8.7
<b>md_slide611</b>	写真のサブウィンド表示 md_slide510 を整理し試作続行中	2014.3.18
ta_utube	サムネイル付き youtube 表示 ☆ youtube 埋込みコード変更に対応	2013.9.10
ta4_Video	サムネイル付きビデオ表示	2011.9.10
ta_photo	サムネイル付き写真表示 ★ IE10 対応	2012.11.28
wn_Pano	写真のパノラマ表示 ☆ 改訂	2012.3.3
古道具	・花火のサブウィンド表示(md_hanabi5) ・jpg アニメ表示(jpg_an1) ※ 以上は古くサポート対象外です	2012.11.28 2009.11.29
小道具	・小さなボタン画像 ・カラーコード表 ・参考文献・参考リンク	

第7回勉強会では md\_slide5 を使用しましたが、BGM 機能はありませんでした。(後日個人用は BGM 機能を後で付けました。

今回は、新しい md\_slide611 を、ダウンロードしますから、左の図の赤い線で囲んだ。md\_slide611 をクリックします。

md_slide611 表示サンプル	md_main_b60.htm	小サムネイル表示
	md_main_b61.htm	大小サムネイル表示 (背景画像を使わない)
	md_main_b62.htm	大小サムネイル表示 (標準)
	md_main_b63.htm	大小サムネイル表示 (コーナー)

右の図の画面になります。中央の青で囲んだのが標準スタイルですが、BGM 機能が有りません。しかし図の右上付近に BGM 付きサンプルというのが有りますから、これを右クリックでダウンロードします。保存場所は 1. で作ったフォルダーです。

しかし、これをダウンロードしただけでは、写真を入れても動作しません。付属のプログラムなどが必要です。

次に同図の下に md\_slide611\_320zip というのが有りますので、クリックして下さい。

すると、どうするのかと聞いて来ますので、名前を付けて保存をクリックし、保存場所を聞いて来ますので同じフォルダーを選択します。

この md\_slide611\_320zip は、圧縮されたファイルですから解凍(展開)しなければ使用できません。

md\_slide611\_320zip には、md\_slide611 を働かせるのに必要なファイルの他にサンプルの写真も入っていますので、解凍すればすぐに動作確認ができます。

Internet Explorer

md\_slide611\_320.zip で行う操作を選んでください。

サイズ: 2.97 MB  
サイト: jalk.sakura.ne.jp

→ 開く(O)  
ファイルは自動保存されません。

→ 保存(S)

→ 名前を付けて保存(A)

キャンセル

### 3. 解凍

今回作成した「slide6」のフォルダー内には、皆さんが写真を入れたフォルダー「img」と音楽ファイル、ダウンロードしたファイルの「md\_main\_bgm.htm」と「md\_slide611\_320zip」とが有りますね。

ダウンロードした「md\_slide611\_320zip」をダブルクリックすると、下記のような表示になります。

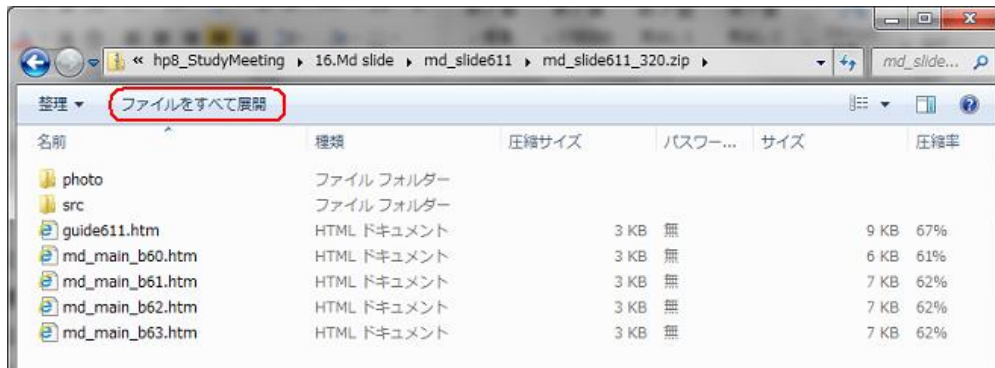


Fig.3-1

「ファイルをすべて展開」をクリックするとフォルダーを聞いてきますから、今回作ったフォルダーを選択して下さい。

解凍を実施した結果、下図のように「md\_slide611\_320」というフォルダーが追加されています。



Fig.3-2

その中には展開前に表示された下図に示すファイルが有ります。これらの内、「photo」と「src」のフォルダーを1つ上の「slide6」のフォルダーに移動し、「md\_slide611\_320zip」と「md\_slide611\_320」は削除します。(当日説明しますが、新しいフォルダーを作らない場合も有るようです)

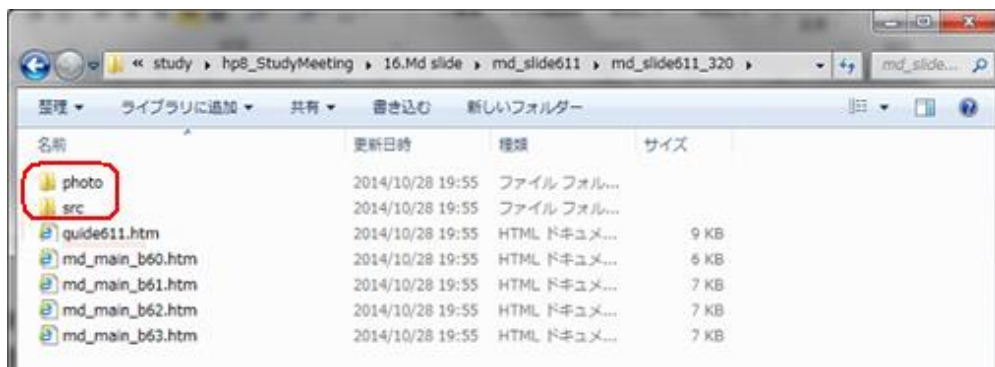


Fig.3-3

最終的には「slide6」のフォルダー内は3つのフォルダーと2つのファイルになります。

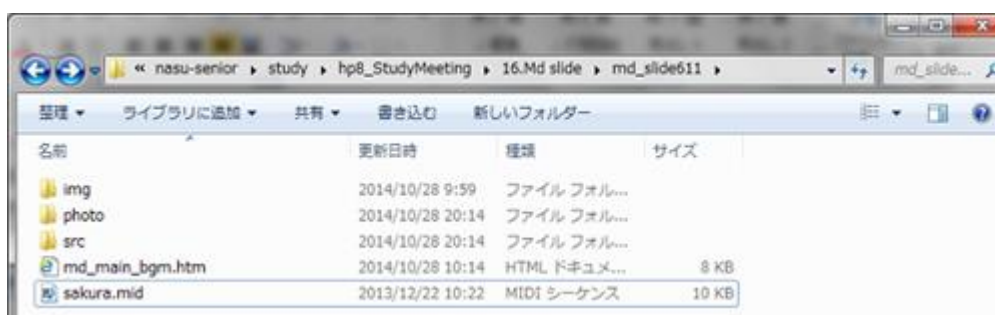


Fig.3-4

md\_main\_bgm.htm を TeraPad で開き、上書き保存して閉じます。

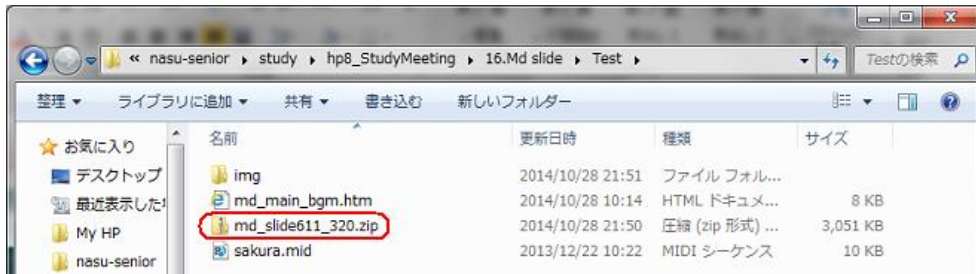
その後「src」フォルダ内の md\_sub\_bs6.htm も同様に TeraPad で開き、上書き保存して閉じます。

#### 4. 動作確認

md\_main\_bgm.htm をダブルクリックで開いてみて下さい。ちゃんと動作することが確認できたら、自分のスライドショー用に、プログラムの一部を書き換えに進みます。

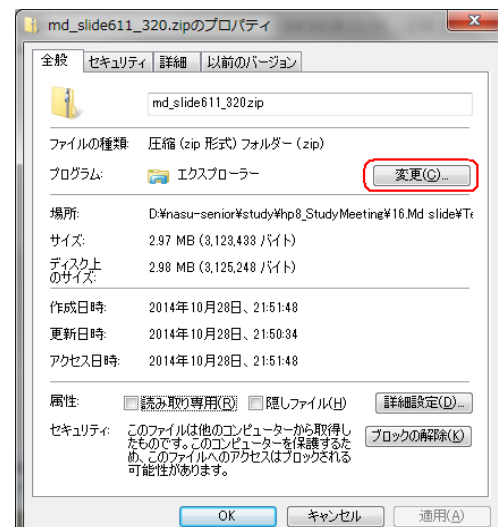
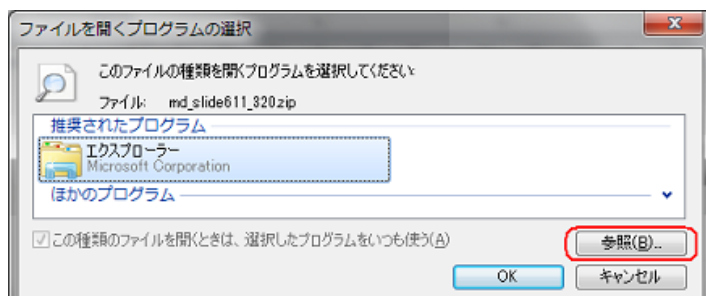
#### ご参考：解凍できない方

解凍できない方は、以下の手順を試してみてください。



1. ファイル md\_slide611\_320.zip を右クリック
2. プロパティををクリック
3. 右の図に示す変更をクリック

下記の画面が出ますが、推奨されたプログラムには下図の様にエクスプローラーが表示されていないと思います。



4. 参照をクリックし、C:\Windows\explorer.exe を選択します。

5. 「開く」⇒「OK」⇒「適用」⇒「OK」の順番にクリックします。これで、拡張子が zip というファイルは explorer.exe で開くことになります。

6. 改めて md\_slide611\_320.zip ファイルをクリックして見て下さい。Fig.3-1 で示した、ファイルを全て展開と表示されていれば、私と他の参加者の皆さんの設定と同じです。そうであれば、圧縮ファイルが解凍できますね。解凍まで実施して、動作確認をしておいて下さい。

